

## 相鉄線「二俣川駅」で市街地広報

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 日比野准 陸尉）は、7月5日（火）、横浜市旭区にある相鉄線二俣川駅において、6月に引き続き市街地広報活動を実施した。

同場所での広報活動は2回目で募集相談員の協力もあり、パンフレット等も多くの方に受け取ってもらったことができた。また、受け取った方からは「息子が高校三年で自衛隊を希望している」等の声を聞くことができ、併せて実施したアンケート数も前回の2倍以上の成果があった。

横浜中央募集案内所は、「今後も積極的かつ継続的に市街地募集広報活動を行い、多くの志願者獲得にまい進していく」としている。



市街地広報協力の募集相談員会長

## 募集相談員と連携して市街地広報

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原一陸尉）は、7月5日及び7日の両日、横浜市磯子区杉田商店街において、市街地広報を実施した。

当募集広報活動は、毎年高校生に対する募集解禁直後のこの時期に学生の下校時間に合わせてリーフレット等の配布を実施するとともに、募集相談コーナーを設け、自衛官になるための各種コースについての個別説明やイベント案内を実施している。

本活動を実施中商店街会長をはじめ、ポスター掲示等の協力者や通行人から災害派遣等での活躍に対するお礼や激励の言葉をいただくなど、地域住民からの自衛隊に対する理解が確認できた。また、当地域の募集相談員で市議会議員の2名も支援に駆けつけ、学生への声掛けや防衛に関する質問に対してわかりやすく説明する等、協力態勢も確認した。

上大岡募集案内所は、「今後も募集相談員と連携を図り、市民の自衛隊に対する理解の促進及び募集対象者情報の獲得に努めたい」としている。



リーフレットを手渡す  
相談員と広報官



学生に声掛けする広報官